

平成29年度事業報告

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

I 公益目的事業

1 研究事業

関門航路早鞆瀬戸付近海域における船舶航行安全調査研究

・関門航路を航行する船舶は、1日600隻を超え、最も可航幅が狭い早鞆瀬戸付近海域は潮流の影響も受け易く、関門航路の中でも難所として知られる海域である。

現在、4ノットの優速規定があり、潮流が穏やかになった際に船舶が集中し、また、速力の遅い船舶が混在することから船舶交通の流れが遅くなり、更に、速力調整のため主機関の発停により速力を調整する船舶も見受けられ、海事関係者から追い越し禁止海域前後での船舶の渋滞が慢性化し、同海域通航に時間を要し経済活動に支障がでる場合もあるとの指摘もある。

よって、これまでの同海域の船舶の航行、潮流等に関し調査研究を行った実績を踏まえ、また、同海域のAISデータも蓄積していることから、同海域での渋滞緩和策について調査検討を実施した。

(委員会2回、作業部会1回、関係者部会2回)

2 調査事業

(1) 港湾計画改訂等に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 平成29年度平良港(漲水地区)港湾計画改訂に伴う船舶航行安全検討委託業務

委託者：宮古島市

期間：平成29年8月25日から平成30年7月31日まで

・平良港において、大型クルーズ船の寄港の増加及び船型の大型化に伴う受入施設の整備及び操船水域の拡張等に伴う港湾計画の一部変更に係る船舶航行の安全性について調査検討を行うもので、今年度は関係者との打合せ等を実施した。

(2) 海上工事に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 中城湾港船舶航行安全対策検討業務

委託者：沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

期間：平成29年4月5日から平成29年11月30日まで

・中城湾港西ふ頭岸壁への7万トン級大型貨物船受入れに係る入出港及び係留の安全性並びに中城湾港新港ふ頭地区の航路(-13m)浚渫工事中における航行船舶、工事作業船の安全性を検討し、航行安全対策を取りまとめた。

(委員会4回、作業部会1回、操船シミュレーション検証実験1回)

② 平成29年度関門航路船舶航行安全対策検討業務

委託者：九州地方整備局 関門航路事務所

期 間：平成29年8月7日から平成30年3月23日まで

・関門航路の戸畑側から関門橋までの広範囲に点在する水深13m以浅の箇所について、潜水探査および浚渫工事施工中における一般航行船舶及び工事作業船の航行安全対策を調査検討した。

(委員会2回、作業部会1回)

③ 平良港船舶航行安全対策検討業務

委託者：沖縄総合事務局 平良港湾事務所

期 間：平成29年9月5日から平成30年3月30日まで

・平良港(漲水地区)航路・泊地浚渫工事、(本港地区)航路浚渫工事、(防波堤外地区)岸壁築造工事及び臨港道路築造工事中における航行船舶、工事作業船の航行安全対策を調査検討した。(委員会2回)

④ 那覇港湾(29)船舶航行安全対策検討業務

委託者：沖縄防衛局

期 間：平成29年12月26日から平成30年3月30日まで

・那覇港湾施設沿岸域の浚渫工事中における航行船舶及び工事作業船の航行安全対策について調査検討し、委員会に諮るための資料を作成した。

(3) 船舶大型化に伴う船舶航行安全対策調査研究

① 鹿児島県単港湾整備業務委託

委託者：鹿児島県

期 間：平成28年12月27日から平成29年8月21日まで

・鹿児島港マリポートへの16万及び14万GT級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(前年度からの継続事業 委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

② 佐世保港船舶航行安全対策調査業務委託

委託者：佐世保市

期 間：平成29年2月9日から平成29年11月30日まで

・佐世保港三浦岸壁において受入が計画されている16万トン級及び14万トン級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(前年度からの継続事業 委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

③ 中城湾港(新港地区)大型客船航行安全検討業務委託

委託者：沖縄県

期 間：平成29年4月13日から平成29年11月30日まで

・中城湾港新港地区西ふ頭への16万トン級及び14万トン級大型客船の夜間を含む入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会4回、作業部会2回、操船シミュレータ検証実験2回)

- ④ 平成29年度下関港新港ふ頭大型クルーズ客船入出港に伴う航行安全対策調査業務
委託者：下関市

期 間：平成29年5月25日から平成30年1月31日まで

・下関港新港ふ頭への受け入れが計画されている22万トン級及び17万トン級大型クルーズ客船の夜間を含む入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

- ⑤ 鹿児島港調査検討業務(その3)

委託者：鹿児島県

期 間：平成29年9月1日から平成30年3月28日まで

・鹿児島港中央港区マリポートかごしまへ22万トン級クルーズ船を受け入れるため港湾計画変更による新たな岸壁の計画および本港区北ふ頭への6万トン級クルーズ船の受け入れ計画に伴う船舶航行の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会5回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

- ⑥ 博多港22万GT級クルーズ客船入出港に関する航行安全対策策定業務委託

委託者：福岡市港湾空港局

期 間：平成29年10月26日から平成30年3月30日まで

・博多港中央ふ頭6号岸壁への22万GT級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

- ⑦ 那覇港(泊ふ頭地区8号岸壁)大型旅客船航行安全対策検討業務

委託者：那覇港管理組合

期 間：平成29年11月17日から平成30年3月28日まで

・那覇港泊8号岸壁への14万GT級及、15万GT級及び16万GT級大型客船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。

(委員会3回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

- ⑧ 本部港大型客船航行安全検討業務委託

委託者：沖縄県

期 間：平成29年12月22日から平成30年6月19日まで

・本部港本部地区への20万GT級クルーズ船の入出港及び係留の安全性について調査検討し、航行安全対策を取りまとめるもので、本年度は関係者との打合せおよび現地調査等を実施した。

- ⑨ 佐世保港船舶航行安全基礎検討業務委託
 委託者：佐世保市
 期 間：平成29年12月22日から平成30年3月26日まで
 ・佐世保港浦頭地区において、14万GT級および16万GT級客船が安全に水域を利用できるよう操船水域の広さや水深、船舶の競合、自然外力の影響等を調査検討し、船舶の航行安全対策における基礎資料を作成した。
- ⑩ 北九州港(ひびきCT)大型客船夜間入出港に伴う航行安全対策調査業務委託
 委託者：北九州市港湾空港局
 期 間：平成30年1月12日から平成30年3月31日まで
 ・北九州港響灘6号岸壁への16万GT級、14万GT級および11万GT級大型客船の夜間入出港に係る安全性を調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。
 (委員会2回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)
- ⑪ 平成29年度下関港新港ふ頭大型クルーズ客船夜間入出港に伴う航行安全対策調査業務
 委託者：下関市港湾局
 期 間：平成30年3月6日から平成30年3月30日まで
 ・下関港新港ふ頭において、7万トン級、11万トン級および13万トン級クルーズ客船の夜間入出港に係る安全性について調査検討し、必要な航行安全対策を取りまとめた。
 (検討部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)
- (4) その他の船舶航行安全対策調査研究
- ① 苅田港本航路暫定供用に伴う航行安全対策調査検討業務
 委託者：福岡県苅田港務所
 期 間：平成29年11月1日から平成30年7月18日まで
 ・港湾計画(水深13m、幅員350m)に向け段階的な整備が行われている苅田港本航路において、水深10m幅員250mの既供用航路の一部に水深12m幅員200mの整備が終了し暫定供用されることから、運用における必要な航行安全対策を取りまとめるものであり、本年度は委員会1回を開催した。
 また、苅田港南港航路浚渫工事中における航行船舶、工事作業船の航行安全対策を調査検討するため、本年度は委員会1回を開催した。

3 情報提供事業

- (1) 船舶航行安全支援業務
- ① 博多港整備船舶安全管理業務
 委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所
 期 間：平成29年1月10日から平成29年10月20日まで
 ・博多港アイランドシティ地区航路・泊地浚渫工事等に伴い、工事に関する情報、航行船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報

を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

(前年度からの継続事業)

② 宇部港本港地区航行安全管理業務 (その2)

委託者：中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所

期 間：平成29年2月17日から平成29年7月31日まで

・宇部港本港地区航路・泊地浚渫工事に伴い、工事に関する情報、航行船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

(前年度からの継続事業)

③ 那覇空港滑走路増設事業船舶航行安全管理業務

委託者：沖縄総合事務局 那覇港湾・空港整備事務所

期 間：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

・那覇空港滑走路増設工事の実施に伴い、工事作業に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事作業関係者等に速やかに伝達し、航行船舶及び工事の安全を図った。

④ 平成29年度苅田港航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 苅田港湾事務所

期 間：平成29年4月3日から平成30年1月31日まで

・苅田港本港地区航路(暫定-12m)浚渫工事の実施に伴い、工事作業に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事作業関係者等に速やかに伝達し、航行船舶及び工事の安全を図った。

⑤ 平成29年度関門航路整備船舶安全管理業務

委託者：九州地方整備局 関門航路事務所

期 間：平成29年4月5日から平成30年3月23日まで

・関門港大瀬戸～六連地区及び早瀬瀬戸地区浚渫工事等の実施に伴い、工事作業に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事作業関係者等に速やかに伝達し、航行船舶及び工事の安全を図った。

⑥ 平成29年度北九州港(新門司地区)航行安全管理業務

委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所

期 間：平成29年4月21日から平成29年6月30日まで

・北九州港新門司地区泊地の浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

- ⑦ 廃棄物響灘東護岸築造における船舶安全管理業務委託(29)
委託者：北九州市港湾空港局
期 間：平成29年4月28日から平成30年1月31日まで
・響灘東地区護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑧ 宇部港本港地区航行安全管理業務
委託者：中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所
期 間：平成29年5月31日から平成29年11月30日まで
・宇部港(本港地区)浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑨ 改修(統合)奥洞海航路船舶安全管理業務委託(29)
委託者：北九州市港湾空港局
期 間：平成29年7月31日から平成30年3月15日まで
・奥洞海航路の浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑩ 平成29年度博多港整備船舶安全管理業務
委託者：九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所
期 間：平成29年9月20日から平成30年5月15日まで
・博多港中央ふ頭地区岸壁改良工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑪ 平成29年度新門司沖航行安全管理業務
委託者：九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
期 間：平成29年10月24日から平成30年5月11日まで
・新門司沖土砂処分場地盤改良工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。
- ⑫ 宇部港本港地区航行安全管理業務(その2)
委託者：中国地方整備局 宇部港湾・空港整備事務所
期 間：平成30年3月7日から平成30年10月31日まで
・宇部港本港地区航路及び航路・泊地浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑬ 苅田港本航路暫定供用に伴う航行安全対策調査検討業務(支援業務分)

委託者：福岡県 苅田港務所

期 間：平成29年11月1日から平成30年7月18日まで

・苅田港南港地区南港10号泊地浚渫工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図った。

⑭ 廃棄物響灘東護岸築造における船舶安全管理業務委託(29-2)

委託者：北九州市港湾空港局

期 間：平成30年3月27日から平成30年12月28日まで

・響灘東地区護岸築造工事に伴い、工事に関する情報、通航船舶の情報、気象、海象等に関する情報を迅速に収集し、これらの情報を通航船舶及び工事関係者等に速やかに伝達し、通航船舶及び工事の安全を図るもので、本年度は関係者との打合せ等を実施した。

(2) 海難防止強調運動及び海難防止啓蒙活動

海の事故ゼロキャンペーン(前年度まで全国海難防止強調運動の名称)における運動方針を受け、「西日本海難防止強調運動推進連絡会議」、「南九州海難防止強調推進連絡会議」及び「沖縄地方海難防止強調推進連絡会議」の主催者として、資料の編集等所要の準備を行い、同会議を開催した。

また、それぞれの地区において、海難防止啓蒙ポスター及び海難防止関連グッズを作成して啓蒙活動を支援した。

(3) 講習会の実施

① 西海防セミナーの開催

第19回西海防セミナー 平成29年12月14日

「船舶事故防止のためのヒヤリハット事例調査」

講師 海上保安大学校 名誉教授 道本 順一

第20回西海防セミナー 平成30年3月8日

「ポッド推進システムと大型クルーズ客船の操船」

講師 東京海洋大学 名誉教授 矢吹 英雄

② 安全講習会の実施

海上起重基幹技能者技術講習会受講者に対する安全講習を実施した。

(4) 広報活動

① 「会報」の発行

「会報」第177号～第180号を作成し会員及び関係先に配布した。

なお、当会の事業地域内にある第七管区、第十管区及び第十一管区の各本部長に、各管区における海難の防止及び船舶の航行安全への取り組み等について話を伺い、第

178号から3回に亘り連載した。

② ホームページ等の充実

当会及び当会の各支援業務室のホームページ上で安全管理情報を充実させ、海事関係者はもとより広く社会一般に海難防止思想を啓発した。

③ 海事広報展示館での周知宣伝

海事広報展示館（関門海峡らいぶ館）では、帆船模型展、世界水路の日展、大型クルーズ客船写真展、関門海峡で活躍する船（官公庁船）展及び灯台記念日展など12回の展示やふれあいコンサートを開催し、海難防止思想の普及と周知宣伝を行った。

なお、2月12日に平成23年4月のらいぶ館開設以来の来館者の累計が20万人に達した。

④ 下関カッターレース大会への参加

8月27日、山口県下関漁港において開催された「第6回下関カッターレース大会」にチーム「西海防」を編成して初出場し、海難防止思想の周知宣伝を行った。

II 収益目的事業

調査事業

1 特定船舶の入港に係る解析調査

平成29年度LNG船入港航跡等解析業務

委託者：北九州エル・エヌ・ジー株式会社

期間：平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

・北九州LNG基地への大型LNG船の入港基準に基づく入港実績データを調査解析した。

2 特定船舶の大型化に伴う船舶航行安全対策調査研究

鹿児島港LNG受入船大型化に伴う船舶航行安全対策検討業務

委託者：日本ガス株式会社

期間：平成29年2月14日から平成29年9月29日まで

・鹿児島港LNG基地に受入を計画しているモス型(17.7万 m^3 級)及び連続カバ一型(15.5万 m^3 級、18.0万 m^3 級)のLNG船3船型について、現状の航行環境を踏まえて入出港、離着棧、係留等の安全性を調査検討し、航行安全対策の検討を行った。

(委員会2回、作業部会1回、操船シミュレータ検証実験1回)

III 会議

1 理事会及び総会

(1) 平成29年度第1回通常理事会

日時 平成29年5月29日 午前11時12分～午後0時20分

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 16名（理事13名、監事3名）

議案審議

第1号議案 平成28年度 事業報告について

第2号議案 平成28年度 決算について

第3号議案 平成29年度事業計画の変更について

第4号議案 平成29年度 収支予算の変更（損益ベース）について

第5号議案 理事・監事の選任について

第6号議案 正会員の入退会について

第7号議案 業務運営会議構成員の委嘱について

第8号議案 専門委員の委嘱について

第9号議案 表彰について

第10号議案 総務部長の選任・解任について

業務執行状況報告

(2) 平成29年度定時総会

日 時 平成29年6月20日 午後3時～午後4時05分

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野 2-14-2

出席者等 196名（出席者65名、委任状39名、書面92名）

報告事項

平成28年度 事業報告について

議案審議

第1号議案 平成28年度 決算について

第2号議案 理事・監事の選任について

その他

平成29年度 変更事業計画について

平成29年度 変更収支予算（損益ベース）について

(3) 平成29年度第2回通常理事会

日 時 平成29年6月20日 午後4時09分～午後4時23分

場 所 リーガロイヤルホテル小倉

北九州市小倉北区浅野 2-14-2

出席者 17名（理事15名、監事2名）

議案審議

第1号議案 代表理事及び業務執行理事の選任について

第2号議案 副会長及び専務理事の選任について

第3号議案 支部長の選任について

第4号議案 会長職務代行順序の決定について

(4) 平成29年度第3回通常理事会

日 時 平成29年10月11日 午前11時15分～午後0時
場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室
出席者 15名（理事13名、監事2名）

議案審議

- 第1号議案 公益財団法人日本海事センター平成30年度補助金交付申請について
- 第2号議案 専門委員の委嘱について
- 第3号議案 短期借入金について
- その他議案 正会員の入退会について

業務執行状況報告

(5) 平成29年度第4回通常理事会

日 時 平成30年3月1日 午前11時13分～午後0時4分
場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室
出席者 16名（理事14名、監事2名）

議案審議

- 第1号議案 平成30年度事業計画について
- 第2号議案 平成30年度予算（損益ベース）について
- 第3号議案 諸規定の改正について
- 第4号議案 専門委員の委嘱について
- 第5号議案 平成30年度定時総会の開催について
- 第6号議案 契約保証について

2 業務運営会議

第1回

日 時 平成29年5月26日 午後2時～午後3時
場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室
出席者 8名

- ① 業務報告について
- ② 業務予定について
- ③ 平成29年度第1回通常理事会、定時総会、第2回通常理事会提出議案等について

第2回

日 時 平成29年10月4日 午後2時～午後2時35分
場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室
出席者 9名

- ① 一般業務報告について
- ② 行事予定について
- ③ 公益財団法人日本海事センター平成30年度補助金交付申請について
- ④ 専門委員の委嘱について
- ⑤ 短期借入金について

⑥ その他

第3回

日 時 平成30年2月20日 午後2時～午後3時15分

場 所 公益社団法人 西部海難防止協会 会議室

出席者 9名

- ① 一般業務報告について
- ② 行事予定について
- ③ 平成30年度事業計画について
- ④ 平成30年度予算(損益ベース)について
- ⑤ 諸規定の改正について
- ⑥ 専門委員の委嘱について
- ⑦ 平成30年度定時総会の開催について
- ⑧ その他

IV 会員の現状

区 分	平成29年4月 会 員 数	退 会 員 数	入 会 員 数	平成30年度 予 定 会 員 数
団 体 会 員	216	3	2	215
個 人 会 員	12	0	0	12
計	228	3	2	227

V 付属明細書

平成29年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。